

第8回 朗読を楽しむ

— 石見銀山世界遺産登録10周年特集 —

2019/9/9 13:00 ~ 大田市民会館中ホール

(これは劇研「空」会報二十号の一部です)



石見銀山が世界遺産に指定されて十年目にあたり、それを記念して、今回は石見銀山特集として、発表の様子を写真を中心に記録としてまとめ、参考のためにアンケートを載せました。

大田市民会館の中ホールの椅子は百席準備しましたが、前売り券や整理券は発行していませんので、お客様の人数を最高八十人、六十人なら成功と勝手に予測していました。

結果は六十五人(招待者を含む)でした。

朗読するテキストを探すのはいつものことながら大変です。発見や感動があり面白く、石見銀山

に関する完結した十分前後の作品—そんな作品は先ずないといってもいいでしょう。それを目標に創作するのがベストです。

幸いなことに平成二十年に「石見銀山語りの会」が仁摩地域まちづくり委員会の助成を受けて二冊の本を出版しておられました。「銀山ものがたり」「銀山ものがたり つづき」です。この中から作成にも尽力された勝部良子さん、竹下ちとせさんに朗読していただきました。尾村七恵さんの原画も展示しました。

さらに「しまねの風物詩」や「島根年刊詩集」などに劇研「空」の洲浜が石見銀山を素材にした詩を発表していましたので、それを朗読しました。

発表前夜のリハーサルするとき、司会をお願いしていた高野久代さんから電話。



司会・解説・朗読と息を抜けない吉川礼子、田中和子さん。写真は重要文化財「辻が花丁子紋道服」。家康が銀山の安原伝兵衛に贈ったもの。それをユーモアのある詩にして朗読。

止むを得ない緊急事態のため、急遽、司会・解説を吉川礼子、田中和子さん二人にお願いすることになりました。

第一部 「朗読で楽しむ石見銀山」

司会・解説・・・吉川礼子 田中和子

オープニング・映像と合唱「早春の仙の山に立つ」(コーラス サウンドドローージュ

山に立つ)(コーラス サウンドドローージュ

作曲 大畑世利子 作詞 洲浜昌三)

1. 「石見銀山のはじまり」・・・『かなやま銀山ものがたり』より

朗読・・・竹下ちとせ



「石見銀山のはじまり」を朗読する竹下ちとせさん。図書館や学校などで朗読の経験豊富。後ろの映像は尾村七恵さんの原画を投影

2. 「石見銀山旧記」・・・『石見銀山要集』の冒



「代官・天野助次郎 大屋村巡視のひとこま」和上豊子さんは、実際に大屋村に残っている伝承や記念碑などを現地まで調べ、随筆風書き、朗読されました。天野代官は大森代官の中でも井戸平左衛門とともに名代官といわれています。



「おツルの話」は石見銀山に伝わっている伝承です。「銀山ものがたり」の本は平成 21 年に刊行されましたが、勝部さんは会の代表として尽力されました。

3. 二代官 天野助次郎 大屋村巡視のひとこま
 朗読：和上豊子

5. 「おツルの話」・『銀山かなやまものがたり つづき』より
 朗読：勝部良子



石見銀山の始まりを書き記した冒頭の部分を原文で朗読。左から松本領太、山尾一郎、山本和之のみなさん。原文は耳で理解するには難しい言葉もありますが、無駄がなく口調がよくリズムがあり心地よい響きがあります。

頭より 群読：松本領太 山本和之 山尾一郎



伊藤静稔さんの講談。伊藤さんは石見銀山を素材にした数々の講談の台本を書き、語ってこられました。キャリア十分。大田に数少ないアマチュア講談師として貴重です。

4. 上野代官借金騒動記・ 作・伊藤静稔
 講談：伊藤静稔

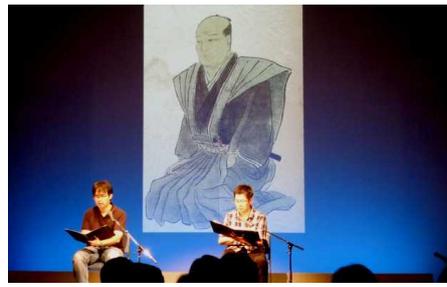
アンケートより
 I 今回の公演について全体的な感想があればお書きください。

- いろんな角度から銀山が描き出しており、興味深く思いました。十周年にふさわしい内容だったと思います。一般の人に理解し易い気がしました。
- 朗読の良さを感じました。朗読を聴きながらその映像が様々に描かれ、心とむ時間になりました。
- とても素敵でした。もっと宣伝してください。ポストアーとか。
- オペラ（見てませんけど）に負けずおとらずの内容だと思えます。
- 毎回、いろいろなジャンルのことが企画され、楽しめます。
- 石見銀山特集で興味深く、行ってみたいという思いがしました。
- 大田市に住み、今年はより具体的に勉強させていただき良かったです。感謝です。
- とても感激しました。
- 知らなかったことが沢山あり・興味深かったです。石見銀山の歴史が色々学べて良かったです。
- スタッフの方それぞれの演技で、連携がすばらしく、よくまとまっていた。
- 講談風アレンジあり、民話、詩吟とバラエティにとんでいて、とても楽しめました。
- 朗読は内容が入りやすいと思います。皆さんの言葉も聞き取りやすく感じました。
- 石見銀山遺産を広める活動を頑張っておられるようにことを初めて知りました。



詩「石見銀山 五百羅漢」の朗読。澤江さんは長い間小学校などで「読み聞かせ」をしてこられたベテラン。昔大田にあった「ロマン書店」を経営。文学通です。市民会館文化講座「朗読で楽しむ名作・古典」に参加。いろいろな文学情報や強度の話のを聞かせてもらっています。

7. 詩「石見銀山 五百羅漢」：『しまねの風物詩』より
朗読：澤江洋子
詩：洲浜昌三



井戸平左衛門は石見銀山の代官の中でもトップの名代官として親しまれています。大森には明治に建立された井戸神社があり勝海舟自筆の額もあります。平左衛門の一生を詩で、劇健「空」の松本、山本が朗読。余分な説明がない簡潔な表現形式である詩は短時間で象徴的に一人の人物像を浮かびあがらせてます。

6. 詩「江戸から来た人々 はるかな時を越えて」『銀山ものがたり』より 一部修正
朗読：松本領太 山本和之
詩：洲浜昌三



照明、音響、舞台などは3人（林艦長、田村、押越）の会館スタッフの支援です。重要文化財の道服にまつわる歴史やエピソードをユーモアを交えて、劇研「空」の吉川、田中が朗読しました。

9. 詩「家康さんの綿入れはんてん」：『島根年刊詩集』より
朗読：吉川礼子 田中和子
詩：洲浜昌三



古龍は銀鉱石を積み出す最古の港で「古龍千軒」ともいわれました。その歴史を詩で朗読。堤さんは現在リハビリ中ですが、前回に続いて挑戦していただきました。

8. 詩「古代へ帰った港 古龍」：『港灣の詩学』より
朗読：堤浩隆
詩：洲浜昌三

- 小ホールでのマイク位置は聞きづらい。もう少し離っていたい。本来、生の声で楽しみたいと思う（しつかり声を出てる人もいらっしやる）
 - 銀山へ足をはこびましたが、銀山のことをあまり知らずに行ったので、今度行くときは気持ちがちがうと思います。
 - すばらしかったです。何かの機会に市民の方もっと多く聞かれればいいと思います。
 - とてもよい朗読でした。
 - 自分の知らなかった石見の歴史をたくさん知れて良かったです。
 - よい企画でした。スライドは興味をそそかれました。
 - とても聞きやすく感動致しました。
 - 良い企画だったと思う。タイムスリップに良い話だったと思う。
 - 十周年にふさわしい内容でみごとでした。
 - 楽しみに見させていただきました。すばらしい演劇でした。
 - 銀山について歌あり、詩あり朗読、というとてもバラエティに富んだ組合せで大変面白く時の経つのを忘れました。
- Ⅲ 一部「朗読で楽しむ石見銀山」で感想やコメントがあれば、お書きください。
- 銀山は大森のことと考えるのではなく、こんな形だと、すごく親しく思ってくださいなあ、（大田市全体としての石見銀山）と、良かったです。
 - 石見銀山についての理解が深まりました。井戸平左衛門の人物に感銘を受けました。

第二部 「石見銀山民謡の旅」



劇研「空」の四人と、民謡「要の会」のみなさん、そして長いあいだ大森で民謡や詩吟などを歌ってこられた河村富久子さんとのコラボです。石見銀山や銀山の民謡を寸劇で面白おかしく紹介しました。

要の会のみなさんとは、今までにサンレディ大田や逓摩高校、大森など数回共演しています。今回の新作台本でのコラボは初めてです。

なお「要の会」の皆さんは、日本民謡協会の「発掘民謡」で「石見さんや節」が優秀賞に選ばれ、今年十月七日に東京で開催される全国大会に出場されました。大田市にとっても名誉ある快挙です。島根日々新聞は竹腰市長との会談を大きく取り上げています。

「巻き上げ節」「石見銀山大盛の歌」「金堀歌」

民謡・高野 要

三味線・塩見妙子

尺八・河上史郎

瓦版売り・松本領太 山本和之（劇研「空」）

詩の朗読・吉川礼子 田中和子（劇研「空」）



民謡「要の会」。左から塩見妙子、高野 要、河上史郎のみなさん。身近で石見銀山の民謡を聞いた人は少なく、張りのある透き通るような声に感動された人がたくさんありました。

詩吟・「石見銀山感懐」 作・岡義美

吟詠・河村富久子



昨年12月、大森でユネスコ中国ブロック大会で、河村さんと、要の会と劇研「空」は共演しました。退院された後でしたが、伸びのある声で最後を締めさせていただきました。

記録としてDVDも作成しました。出演していただいた方にはお贈呈しますが、希望者があればお送りします。

- 音がとてもきれいで、よく聞こえました。生徒や学生さんも招待して聞かせてあげたいと思いました。
- 石見銀山について知ってるようで知らないことが多い。このようなイベントに参加して聴くことは勉強になりました。
- 朗読される方の気持ちが入っていて楽しませてもらいました。
- 代官・天野助次郎を聴いて、大屋をゆっくり歩いてみたいと思いました。
- 一つのテーマで朗読されるのは、より背景がわかり、良かった。
- 銀山のことを知っているようでも、知らないことの多いこと。奥の深い歴史物語ですね。○改めて朗読の効果を知りました。日ごろの皆様のご努力に敬意を表します。（少し耳が遠くなりました私には、聞き取りにくい部分がありましたけれど）
- ブログを拝見しても、余りにも控えめな男（？）です。もう少し事前に自信を持って男なざつたらと思います。ガンバ！
- まだ知らない本の話があると思いますので、次回また聞かせていただきたいと思えます。
- 石見の国の歴史や風土等、予備知識がもつとあった方がもっと楽しめると思う。ナレーション（司会のコメント）が長すぎる。コメントは短く自画自賛にならない内容にしてほしい（聞きづらい）
- 「おツルの話」を興味深く聞きました。芋代官のお話、お二人の声がとてもマッチして素敵でした。
- 銀山のことわかってよかったです。
- 朗読とともに、銀山のエピソードも聞けてよかったです。少し間がほしかったです。

島根日日新聞

平成29年(2017年)9月12日(火曜日)(2)

朗読で世界遺産10周年祝う

劇研「空」が「朗読を楽しむ」

大田

大田市大田町の大田市民会館で9日、「朗読を楽しむ」があり、来場した約60人が、石見銀山を題材とした詩の朗読や民謡などを楽しんだ。

同市の演劇サークル、劇研「空」(空(そら)) (洲添昌三代表)の主催で8回目。これまで一貫して日本の名作と地域の作品を取り上げてきたが、今年は石見銀山の世界遺産登録10周年に当たることから



寸前で石見銀山を紹介する劇研「空」のメンバー=9日、大田市大田町の大田市民会館



「石見銀山 朗読と民謡の旅」として、石見銀山を特集した。石見銀山日記の朗読の

ほか、市内の有志が石見銀山に伝わる民謡を集めて子どもたち語り伝えるために編集した「銀山(かなやま)の民謡」も披露した。

「石見銀山のはじまり」「おツルの話」など9作品を朗読。石見銀山ガイドの会の伊藤静絵さん(71)も講話を披露した。第2部の「石見銀山 民謡の旅」では「空」のメンバーが瓦版売りにかかると石見銀山を紹介し民謡要の会が「石見銀山大盛の歌」ほか2曲を熱演。同市大森町の河村富久子さんの詩「石見銀山感懐」もあった。数年前まで小学校で読み聞かせをしていたという、同市長久町の澤江洋子さん(87)は今年の春から朗読を始め、この日が舞台デビュー。「小学生たちに読み聞かせするのと違って、大人の皆さんにも勉強しながら朗読を続けたい」と話した。鑑賞した同市久手町の西村巴さん(70)は「皆さんがそれぞれ個性を発揮されてすばらしかった。詩や歌に興行きやドラマが感じられたと深く評価した。

島根日日新聞に詳しく紹介されました。記者は文化協会会長、石賀さん。写真のベテランだけにベストシーンをパチリ、チョイス。後日、大田三中の劇(劇研「空」指導)高野要さんが竹腰市長へ民謡全国大会出場で挨拶に行かれた記事も掲載。

- 私も参加してみたいと思いました。でも年ですネー。
- 想像しやすい朗読でした。
- 昔の歴史を知ることができてよかったです。
- IV 第二部「石見銀山民謡の旅」で、感想やコメントがあれば、お願いします。
- 大盛り行列の映像、説明と歌と一連の構成がいいですネエ。要の会の活動、是非銀山を紹介してほしい。
- 民謡で感じる石見銀山もまた興味深かったです。
- とてもよかったです。あのままでテレビのニュースになりますね。

- 高野要さんの若々しい伸びやかなお声はすばらしい。又の機会に又聞きたい。瓦版売りの両氏の演技は堂に入っていて楽しませてもらいました。声量もすごい。
- 久ぶりに心動かされました。
- 生の歌い手の民謡、久ぶりに聞かせて頂き、伸びやかな声量に感心し、ノスタルジーも大いに呼び覚まされました。
- かぶれ者(瓦版売り)がよかった。民謡もとてもよかったです。
- 初めてですが分かりやすかったです。
- 瓦版売りは台本なしで聞きたかった。見てない時はとてもよかったです。ゆっくり民謡が聞けてよかったです。
- 楽しい内容でした。笑ってしまいました。民謡、す

ばらしい声でした。

V 今後取り上げて欲しい作品などありますか。

- 文学作品
- 宮沢賢治の作品。数人で会話を楽しむような作品を。
- 研究テーマに絞られない作品にも取組み幅を広げれば客層も広がるのでは?もったいない!
- 銀山の負の面。宮沢賢治

VI 今回の公演以外のことでは何かありましたら自由にお書きください。

- 中ホール前方に時計が欲しいですね。後壁にはありますが、見られないです。
- 朗読劇に興味があり「空」の活動を見せて頂きに来ました。
- 観客が少ないのにびっくりしました。残念です。
- もっと朗読を楽しめる工夫があればと思います。
- 特に思い浮かびませんが、次の機会を楽しみにしています。

アンケートにご協力、ありがとうございます。様々な感想や意見があります。批判、提言、励まし、喜び、感動。そこから色々なことを汲み取りましょう。お客様の思いや感性、考えは様々です。石見銀山に詳しい人には解説は邪魔で押し付け、そうでない人には理解の助けになります。難しいところですが、考えさせられます。みなさん、おつかれさまでした。